

記入例

第一種フロン類充填回収業者のフロン類充填量及び回収量等に関する報告書(令和5年度実績)

令和6年4月26日

福岡県知事 殿
(環境保全課)

(郵便番号) 〒 〇〇〇-△△△△
住所 福岡県福岡市博多区〇〇3-2-1
氏名 株式会社福岡〇〇
代表取締役 福岡 太郎
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 (092)- ×××
登録番号 40-1-〇〇〇〇

チェックポイント①

フロンの種類ごとに記載してください。

封筒記載の登録番号をご記入ください。

フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律第47条第9項の規定に基づき、次のとおり報告します。

チェックポイント②

「実績なし」の場合は■(チェック)してください。
※下記の表に「0」を記入してください。

CFC

充填量に関する報告

■ 充填実績がありません。 □ 充填実績は次のとおりです。

チェックポイント③

充填と回収に分け記載してください。
※0の場合は0と記載して下さい。

Table with columns for Air conditioning units and Refrigeration/Freezing equipment, split into 'Installation' and 'Outside Installation' for both 'Filling' and 'Recovery'.

回収量等に関する報告

□ 回収実績がありません。 ■ 回収実績等は次のとおりです。

②+③=[④+⑤+⑥+⑦+⑧]

Table for recovery and disposal, including rows for total units, recovery volume, and disposal volume, with sub-rows for preparation and disposal.

HCFC

充填量に関する報告

【記入例1】

整備時に回収したフロン類を同一機器に再充填する場合
【台数】1台、【充填量】0.00kg

※追加充填した場合は【充填量】に追加充填量を記載してください。

引き渡し先が ④再生業者、⑤破壊業者、⑦第49条1号に規定する者の場合、
交付された証明書を確認した上で、いずれかに数値を記載して下さい。
要確認！！

Table for HCFC filling, split into 'Installation' and 'Outside Installation' for 'Filling' and 'Recovery'.

【記入例2】

整備時に10kg 回収、10kg 再生し、そのうち5kg を充填し、残り5kg を保管する場合

Table for HCFC recovery and disposal, including rows for total units, recovery volume, and disposal volume, with sub-rows for preparation and disposal.

HFC

充填量に関する報告

充填実績がありません。 充填実績は次のとおりです。

	(1) エアコンディショナー		(2) 冷蔵機器及び冷凍機器		(3) 合計	
	設置	設置以外	設置	設置以外	設置	設置以外
充填台数	0 台	10 台	2 台	5 台	2 台	15 台
① 充填量	0.00 kg	8.40 kg	2.80 kg	24.95 kg	2.80 kg	33.35 kg

回収量等に関する報告

回収実績がありません。 回収実績等は次のとおりです。

	(1) エアコンディショナー		(2) 冷蔵機器及び冷凍機器		(3) 合計	
	整備	廃棄等	整備	廃棄等	整備	廃棄等
回収台数	10 台	20 台	5 台	15 台	15 台	35 台
② 回収量	7.20 kg	65.00 kg	20.65 kg	50.55 kg	27.85 kg	115.55 kg
③ 年度当初(令和5年4月1日現在)に保管していた量 ※1					6.20 kg	30.50 kg
④ 第一種フロン類再生業者に引き渡した量 ※2					0.00 kg	0.00 kg
⑤ フロン類破壊業者に引き渡した量 ※3					30.50 kg	134.50 kg
⑥ 法第50条第1項ただし書の規定により自ら再生し、充填したフロン類の量					0.00 kg	0.00 kg
⑦ 第49条第1号に規定する者に引き渡した量 ※4					0.00 kg	0.00 kg
⑧ 年度末(令和6年3月31日現在)に保管していた量					3.55 kg	11.50 kg

法第41条の規定によりフロン類が充填されていないことの確認を行った第一種特定製品の台数	(1) エアコンディショナー	(2) 冷蔵機器及び冷凍機器	(3) 合計
	10 台	2 台	12 台

チェックポイント⑤ (令和2年度実績からの追加項目です。)

- ※1 昨年度実績
 - ※2 再生業者
 - ※3 破壊業者
 - ※4 第49条第1号に規定する者
 - ・ 福岡西回収冷媒管理センター(株式会社花田商会)
 - ・ 福岡東回収冷媒管理センター(株式会社吉川製作所)
 - ・ 福岡南回収冷媒管理センター(株式会社吉川製作所)
 - ・ 筑豊回収冷媒管理センター(株式会社吉川製作所)
 - ・ 北九州回収冷媒管理センター(株式会社花田商会)
 - ・ 北九州東回収冷媒管理センター(福岡酸素株式会社)
 - ・ 筑後回収冷媒管理センター(株式会社吉川製作所)
- 廃棄等実施者から、第一種特定製品にフロン類が充填されていないことの確認を依頼され、確認作業の結果、充填されていないことを確認した台数を記載。
 ※フロン類を回収した第一種特定製品の台数の合計ではありません。
 ※フロン類の回収量ゼロとして引取証明書を交付した場合は、この欄に記せず、回収した第一種特定製品の台数に計上すること。

チェックポイント⑥

[回収量]+[年度当初の保管量]
 =[引渡し等量]+[年度末の保管量]
 が同一にならない場合は、必ずその理由をご記入ください。

備考	1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
	2 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、署名は必ず本人が自書すること。
3 処理対象量(②+③)と処理量(④+⑤+⑥+⑦+⑧)が同じになること。同一にならない場合は以下に理由を記載すること。	
	HFC: 計量器の有効桁数の差異のため。
	チェックポイント⑦ 業の申請をしようとする者に引き渡し返却を受ける場合に該当する場合は、引渡し・返却の年月日、申請ごとの量を記載した書面を添付すること。
	日中に連絡のつく連絡先を必ずご記入ください。

担当者氏名 福岡 次郎	電話番号 090-0000-00〇〇	FAX 092-000-0000
E-mail furon@fukuoka.***.co.jp		